

南木曾小学校 卒業式 あいさつ (要旨)

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。保護者の皆様、本日は誠におめでとうございます。お子様の健やかな成長心よりお喜びを申し上げます。先生方には日頃より子ども達のために学校の内外を問わずお世話になっていきますこと、またコロナ禍の中の大変な状況の中でも卒業にお導き頂いたことに心より敬意と感謝とお礼を申し上げます。

さて、卒業生の皆さん、今の気持ちはどうでしょうか。今から6年前。お父さんお母さん、お兄さんお姉さん、先生達に手を引かれて、この体育館に入ってきたあの入学式の日のことを覚えていますか。あれから6年。体が大きくなりました。力も強くなり、色々な動きや素早い動きも出来るようになりました。心も大きくなりました。色々な事を自分で考えて、自分で決めて自分で出来るようになりましたし、時には周りの人や周りのことも考えながら行動が出来るようにもなってきました。本当に体も心も気持ちも大きくなった6年間でした。

そして4月からはいよいよ中学生です。中学校は子どもから大人へなるための準備をするところです。大人になったらどんな人になるのか、どんな仕事に就くといった事を自分で決められるようにしなくてはなりません。少し心配もあるかもしれませんが、小学校で教わったことを活かしながら、新しい学校生活をスタートさせて欲しいと期待しています。

ところで、皆さんの故郷はどこですか。皆さんの故郷はこの南木曾町です、この南木曾小学校です。これまでお父さんお母さん、先生方はじめ地域のおじさんやおばさんも多くの方が皆さんを見守り応援してきました。これからも皆さんの回りにはそんな人たちが大勢いて、そんな故郷があることを覚えていて欲しいと思います。

4月になると、桜が咲き天白公園はツツジで真っ赤になります。その頃は皆さんはもう中学生です。花々に見守られながら、そして大勢の町の人達にも見守られながら、みんなで仲良く元気よく笑顔で中学校に通っていることを楽しみにしています。皆さん一人一人が輝き、大きく成長してくれることを期待して、卒業に当たってのお祝い言葉とします。

今日は本当におめでとう。